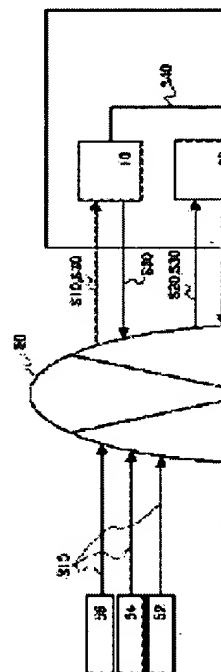


Patent number: JP2002041822
Publication date: 2002-02-08
Inventor: KONO TAKASHI
Applicant: NEC CORP
Classification:
- international: G06F17/60
- european:
Application number: JP20000225913 20000726
Priority number(s):

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an online gallery system and an online gallery distribution method, with which a user can acquire the data of arts at any time in 24 hours.

SOLUTION: This system has a database managing means for making the data of arts belonging to the side of an art museum or artist into database and registering them on an online gallery site constructed in the online gallery system, a distribution managing means for distributing the data of arts desired to download to a user terminal when a registered user can be confirmed on the basis of download-desired art information received from a user terminal and the identification information of the user, and a charging means for transmitting charge demand information corresponding to the data class or data amount of arts desired to download distributed to the user terminal to the user terminal.



Data supplied from the *esp@cenet* database - Worldwide

【特許請求の範囲】

【請求項1】 インターネットに接続され、ユーザ側にクライアントとして設けられたユーザ端末、美術館側にクライアントとして設けられた美術館側端末、アーティスト側にクライアントとして設けられたアーティスト側端末、ギャラリー側にクライアントとして設けられたギャラリー側端末にアクセス可能であり、

美術館側端末、アーティスト側端末またはギャラリー側端末を介して送信されてきた美術館側やアーティスト側が所蔵するアートのデータを、オンラインギャラリーサイトにデータベース化して登録するためのデータベース管理手段と、

前記ユーザ端末からインターネットを介した電子メール形態で受信したダウンロード希望アート情報及びユーザの識別情報を基に、ダウンロードの認証を行うユーザ識別手段と、

インターネットを介した電子メール形態で前記識別情報を送信してきたユーザ側が既登録のユーザであると確認できた場合、ダウンロード希望のアートのデータをインターネットを介した電子メール形態で前記ユーザ端末に配信する配信管理手段と、

ダウンロード希望のアートのデータを前記配信管理手段がインターネットを介した電子メール形態で前記ユーザ端末に配信する際に、前記ユーザ端末に配信したダウンロード希望のアートのデータ種別やデータ量に応じた料金請求情報をインターネットを介した電子メール形態で前記ユーザ端末に送信する課金手段を有することを特徴とするオンラインギャラリーシステム。

【請求項2】 前記データベース管理手段は、ユーザ側がインターネットを介した電子メール形態でダウンロードしたいアートのデータを指定したダウンロード希望アート情報と自己の前記識別情報を前記ユーザ識別手段にインターネットを介した電子メール形態で送信する際に、ダウンロードに先だって、ユーザ側がダウンロードするか否かをあらかじめ判断しやすいうように興味を引かれるアートのデータを、所定のデータ量、所定の解像度、所定のアクセス時間だけ、あるいはこれらの組み合わせ条件でユーザに提示するプレビュー機能を有することを特徴とする請求項1に記載のオンラインギャラリーシステム。

【請求項3】 前記データベース管理手段は、前記プレビュー機能として、アートのデータのフルデータ量の数分の一のデータ量でのユーザ側への提示を行う機能を有することを特徴とする請求項2に記載のオンラインギャラリーシステム。

【請求項4】 前記データベース管理手段は、前記プレビュー機能として、アートのデータのフル解像度の数分の一の解像度でのユーザ側への提示を行う機能を有することを特徴とする請求項2に記載のオンラインギャラリーシステム。

【請求項5】 前記データベース管理手段は、前記プレビュー機能として、アートのデータのダウンロード時間の数分の一のアクセス時間だけユーザ側への提示を行う機能を有することを特徴とする請求項2に記載のオンラインギャラリーシステム。

【請求項6】 前記データベース管理手段は、前記プレビュー機能として、ダウンロードすることなく閲覧するだけの場合は無料でのユーザ側への提示を行う機能を有することを特徴とする請求項2に記載のオンラインギャラリーシステム。

【請求項7】 前記データベース管理手段は、所定回数までのアクセスは無料でのユーザ側への提示を行う機能を有することを特徴とする請求項2に記載のオンラインギャラリーシステム。

【請求項8】 前記データベース管理手段は、前記プレビュー機能として、一定期間は無料でのユーザ側への提示を行う機能を有することを特徴とする請求項2に記載のオンラインギャラリーシステム。

【請求項9】 前記データベース管理手段が、美術館側やアーティスト側が所蔵するアートのデータをオンラインギャラリーサイトにデータベース化して登録し、次に、個人や店舗、オフィス等のユーザ側が、前記ユーザ識別手段にインターネットを介した電子メール形態で会員登録を実行したうえで、自己の前記識別情報を前記ユーザ識別手段からインターネットを介した電子メール形態で取得し、

次に、ユーザ側が前記ユーザ端末を操作して前記データベース管理手段に登録されているアートのデータからダウンロードしたいアートのデータを決定するとともに、ダウンロードしたいアートのデータを指定したダウンロード希望アート情報と自己の前記識別情報を前記ユーザ識別手段にインターネットを介した電子メール形態で送信し、

次に、前記ユーザ識別手段が、前記ユーザ端末からインターネットを介した電子メール形態で受信したダウンロード希望アート情報及びユーザの前記識別情報を基に、ダウンロードの認証を行い、

同時に、前記配信管理手段が、インターネットを介した電子メール形態で前記識別情報を送信してきたユーザ側が既登録のユーザであると確認できた場合、ダウンロード希望のアートのデータを前記データベース管理手段から受け取ってインターネットを介した電子データ形態での前記ユーザ端末への配信を準備し、

同時に、前記課金手段が、前記ユーザ端末に配信したダウンロード希望のアートのデータ種別やデータ量に応じた前記料金請求情報をインターネットを介した電子メール形態で前記ユーザ端末に送信し、

次に、ユーザ側が、前記課金手段が前記ユーザ端末に配信した前記料金請求情報を受信し前記料金請求情報の内容を承認できた場合に、前記料金請求情報に記載されて

いる請求額に見合った決済情報をインターネットを介した電子メール形態で前記課金手段に送信し、

これに応じて前記課金手段がダウンロードを許可する旨を前記配信管理手段に与え、

次に、ユーザ側が、自己が希望していたアートのデータを前記配信管理手段から前記ユーザ端末にインターネットを介した電子データ形態でダウンロードすることを特徴とする請求項1乃至8のいずれか一項に記載のオンラインギャラリーシステム。

【請求項10】 ユーザ側にクライアントとして設けられたユーザ端末、美術館側にクライアントとして設けられた美術館側端末、アーティスト側にクライアントとして設けられたアーティスト側端末、ギャラリー側にクライアントとして設けられたギャラリー側端末にアクセス可能であり、

美術館側端末、アーティスト側端末またはギャラリー側端末を介して送信されてきた美術館側やアーティスト側が所蔵するアートのデータを、オンラインギャラリーサイトにデータベース化して登録するためのデータベース管理工程と、

前記ユーザ端末からインターネットを介した電子メール形態で受信したダウンロード希望アート情報及びユーザの識別情報を基に、ダウンロードの認証を行うユーザ識別工程と、

インターネットを介した電子メール形態で前記識別情報を送信してきたユーザ側が既登録のユーザであると確認できた場合、ダウンロード希望のアートのデータをインターネットを介した電子メール形態で前記ユーザ端末に配信する配信管理工程と、

ダウンロード希望のアートのデータを前記配信管理工程がインターネットを介した電子メール形態で前記ユーザ端末に配信する際に、前記ユーザ端末に配信したダウンロード希望のアートのデータ種別やデータ量に応じた料金請求情報をインターネットを介した電子メール形態で前記ユーザ端末に送信する課金工程を有することを特徴とするオンラインギャラリー配信方法。

【請求項11】 前記データベース管理工程は、ユーザ側がインターネットを介した電子メール形態でダウンロードしたいアートのデータを指定したダウンロード希望アート情報と自己の前記識別情報を前記ユーザ識別工程にインターネットを介した電子メール形態で送信する際に、ダウンロードに先だて、ユーザ側がダウンロードするか否かをあらかじめ判断しやすいように興味を引かれるアートのデータを、所定のデータ量、所定の解像度、所定のアクセス時間だけ、あるいはこれらの組み合わせ条件でユーザに提示するレビュー工程を有することを特徴とする請求項10に記載のオンラインギャラリー配信方法。

【請求項12】 前記データベース管理工程は、前記レビュー工程として、アートのデータのフルデータ量の

数分の一のデータ量でのユーザ側への提示を行う工程を有することを特徴とする請求項11に記載のオンラインギャラリー配信方法。

【請求項13】 前記データベース管理工程は、前記レビュー工程として、アートのデータのフル解像度の数分の一の解像度でのユーザ側への提示を行う工程を有することを特徴とする請求項11に記載のオンラインギャラリー配信方法。

【請求項14】 前記データベース管理工程は、前記レビュー工程として、アートのデータのダウンロード時間の数分の一のアクセス時間だけユーザ側への提示を行う工程を有することを特徴とする請求項11に記載のオンラインギャラリー配信方法。

【請求項15】 前記データベース管理工程は、前記レビュー工程として、ダウンロードすることなく閲覧するだけの場合は無料でのユーザ側への提示を行う工程を有することを特徴とする請求項11に記載のオンラインギャラリー配信方法。

【請求項16】 前記データベース管理工程は、所定回までのアクセスは無料でのユーザ側への提示を行う工程を有することを特徴とする請求項11に記載のオンラインギャラリー配信方法。

【請求項17】 前記データベース管理工程は、前記レビュー工程として、一定期間は無料でのユーザ側への提示を行う工程を有することを特徴とする請求項11に記載のオンラインギャラリー配信方法。

【請求項18】 前記データベース管理工程が、美術館側やアーティスト側が所蔵するアートのデータをオンラインギャラリーサイトにデータベース化して登録する工程と、

個人や店舗、オフィス等のユーザ側が、前記ユーザ識別工程にインターネットを介した電子メール形態で会員登録を実行したうえで、自己の前記識別情報を前記ユーザ識別工程からインターネットを介した電子メール形態で取得する工程と、

ユーザ側が前記ユーザ端末を操作して前記データベース管理工程に登録されているアートのデータからダウンロードしたいアートのデータを決定するとともに、ダウンロードしたいアートのデータを指定したダウンロード希望アート情報と自己の前記識別情報を前記ユーザ識別工程にインターネットを介した電子メール形態で送信する工程と、

前記ユーザ識別工程が、前記ユーザ端末からインターネットを介した電子メール形態で受信したダウンロード希望アート情報及びユーザの前記識別情報を基に、ダウンロードの認証を実行する工程と、

前記配信管理工程が、インターネットを介した電子メール形態で前記識別情報を送信してきたユーザ側が既登録のユーザであると確認できた場合、ダウンロード希望のアートのデータを前記データベース管理工程から受け取

10

20

30

40

50

ってインターネットを介した電子データ形態での前記ユーザ端末への配信を準備する工程と、
前記課金工程が、前記ユーザ端末に配信したダウンロード希望のアートのデータ種別やデータ量に応じた前記料金請求情報をインターネットを介した電子メール形態で前記ユーザ端末に送信する工程と、
ユーザ側が前記課金工程が前記ユーザ端末に配信した前記料金請求情報を受信し前記料金請求情報の内容を承認できた場合に、前記料金請求情報に記載されている請求額に見合った決済情報をインターネットを介した電子メール形態で前記課金工程に送信する工程と、
これに応じて前記課金工程がダウンロードを許可する旨を前記配信管理工程に与える工程と、
ユーザ側が、自己が希望していたアートのデータを前記配信管理工程から前記ユーザ端末にインターネットを介した電子データ形態でダウンロードする工程を有することを特徴とする請求項10乃至17のいずれか一項に記載のオンラインギャラリー配信方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、インターネット技術を用いたオンラインビジネス技術に係り、特にユーザが24時間いつでもアートのデータを入手でき、好みのアートのデータを身近なディスプレイに表示して鑑賞やインテリア等に活用でき、美術館やアーティストのためのPRの場やインターネット個展が実現できるオンラインギャラリーシステム及びオンラインギャラリー配信方法に関する。

【0002】

【従来の技術】従来、個人や店舗、オフィス等のユーザは、絵画や写真、CG等を見ようとした場合、直接会場に出向くか、または、インターネットを通じて各美術館やアーティストのHP（ホームページ）にアクセスし、登録情報（絵画や写真、CG等）の中から好みのアートのデータ（コンテンツデータ、HTML形式）を閲覧・鑑賞していた。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記従来技術には、ユーザがインターネットを通じて各美術館やアーティストのHP（ホームページ）にアクセスし、登録情報（絵画や写真、CG等）の中から好みのアートのデータ（コンテンツデータ、HTML形式）を閲覧・鑑賞しようとする場合、インターネットを通じて美術館やアーティスト毎に開設されているHP（ホームページ）にアクセスしなければならないという問題点があった。さらに、美術館やアーティスト毎に開設されているHP（ホームページ）の内容や記載形態についても統一性がなく、ユーザ側にとって使い勝手が悪いという問題点もあった。

【0004】本発明は斯かる問題点を鑑みてなされたも

のであり、その目的とするところは、ユーザが24時間いつでもアートのデータを入手し、好みのアートのデータを身近なディスプレイに表示して鑑賞やインテリア等に活用し、美術館やアーティストのためのPRの場やインターネット個展を実現するためのオンラインギャラリーシステム及びオンラインギャラリー配信方法を提供する点にある。

【0005】

【課題を解決するための手段】この発明の請求項1に記載の発明の要旨は、インターネットに接続され、ユーザ側にクライアントとして設けられたユーザ端末、美術館側にクライアントとして設けられた美術館側端末、アーティスト側にクライアントとして設けられたアーティスト側端末、ギャラリー側にクライアントとして設けられたギャラリー側端末にアクセス可能であり、美術館側端末、アーティスト側端末またはギャラリー側端末を介して送信されてきた美術館側やアーティスト側が所蔵するアートのデータを、オンラインギャラリーサイトにデータベース化して登録するためのデータベース管理手段と、前記ユーザ端末からインターネットを介した電子メール形態で受信したダウンロード希望アート情報及びユーザの識別情報を基に、ダウンロードの認証を行うユーザ識別手段と、インターネットを介した電子メール形態で前記識別情報を送信してきたユーザ側が既登録のユーザであると確認できた場合、ダウンロード希望のアートのデータをインターネットを介した電子メール形態で前記ユーザ端末に配信する配信管理手段と、ダウンロード希望のアートのデータを前記配信管理手段がインターネットを介した電子メール形態で前記ユーザ端末に配信する際に、前記ユーザ端末に配信したダウンロード希望のアートのデータ種別やデータ量に応じた料金請求情報をインターネットを介した電子メール形態で前記ユーザ端末に送信する課金手段を有することを特徴とするオンラインギャラリーシステムに存する。また、この発明の請求項2に記載の発明の要旨は、前記データベース管理手段は、ユーザ側がインターネットを介した電子メール形態でダウンロードしたいアートのデータを指定したダウンロード希望アート情報と自己の前記識別情報を前記ユーザ識別手段にインターネットを介した電子メール形態で送信する際に、ダウンロードに先だて、ユーザ側がダウンロードするか否かをあらかじめ判断しやすいように興味を引かれるアートのデータを、所定のデータ量、所定の解像度、所定のアクセス時間だけ、あるいはこれらの組み合わせ条件でユーザに提示するプレビュー機能を有することを特徴とする請求項1に記載のオンラインギャラリーシステムに存する。また、この発明の請求項3に記載の発明の要旨は、前記データベース管理手段は、前記プレビュー機能として、アートのデータのフルデータ量の数分の一のデータ量でのユーザ側への提示を行う機能を有することを特徴とする請求項2に記載のオ

ンラインギャラリーシステムに存する。また、この発明の請求項4に記載の発明の要旨は、前記データベース管理手段は、前記レビュー機能として、アートのデータのフル解像度の数分の一の解像度でのユーザ側への提示を行う機能を有することを特徴とする請求項2に記載のオンラインギャラリーシステムに存する。また、この発明の請求項5に記載の発明の要旨は、前記データベース管理手段は、前記レビュー機能として、アートのデータのダウンロード時間の数分の一のアクセス時間だけユーザ側への提示を行う機能を有することを特徴とする請求項2に記載のオンラインギャラリーシステムに存する。また、この発明の請求項6に記載の発明の要旨は、前記データベース管理手段は、前記レビュー機能として、ダウンロードすることなく閲覧するだけの場合は無料でのユーザ側への提示を行う機能を有することを特徴とする請求項2に記載のオンラインギャラリーシステムに存する。また、この発明の請求項7に記載の発明の要旨は、前記データベース管理手段は、所定回までのアクセスは無料でのユーザ側への提示を行う機能を有することを特徴とする請求項2に記載のオンラインギャラリーシステムに存する。また、この発明の請求項8に記載の発明の要旨は、前記データベース管理手段は、前記レビュー機能として、一定期間は無料でのユーザ側への提示を行う機能を有することを特徴とする請求項2に記載のオンラインギャラリーシステムに存する。また、この発明の請求項9に記載の発明の要旨は、前記データベース管理手段が、美術館側やアーティスト側が所蔵するアートのデータをオンラインギャラリーサイトにデータベース化して登録し、次に、個人や店舗、オフィス等のユーザ側が、前記ユーザ識別手段にインターネットを介した電子メール形態で会員登録を実行したうえで、自己の前記識別情報を前記ユーザ識別手段からインターネットを介した電子メール形態で取得し、次に、ユーザ側が前記ユーザ端末を操作して前記データベース管理手段に登録されているアートのデータからダウンロードしたいアートのデータを決定するとともに、ダウンロードしたいアートのデータを指定したダウンロード希望アート情報と自己の前記識別情報を前記ユーザ識別手段にインターネットを介した電子メール形態で送信し、次に、前記ユーザ識別手段が、前記ユーザ端末からインターネットを介した電子メール形態で受信したダウンロード希望アート情報及びユーザの前記識別情報を基に、ダウンロードの認証を行い、同時に、前記配信管理手段が、インターネットを介した電子メール形態で前記識別情報を送信してきたユーザ側が既登録のユーザであると確認できた場合、ダウンロード希望のアートのデータを前記データベース管理手段から受け取ってインターネットを介した電子データ形態での前記ユーザ端末への配信を準備し、同時に、前記課金手段が、前記ユーザ端末に配信したダウンロード希望のアートのデータ種別やデータ量に応じた

前記料金請求情報をインターネットを介した電子メール形態で前記ユーザ端末に送信し、次に、ユーザ側が、前記課金手段が前記ユーザ端末に配信した前記料金請求情報を受信し前記料金請求情報の内容を承認できた場合に、前記料金請求情報に記載されている請求額に見合った決済情報をインターネットを介した電子メール形態で前記課金手段に送信し、これに応じて前記課金手段がダウンロードを許可する旨を前記配信管理手段に与え、次に、ユーザ側が、自己が希望していたアートのデータを前記配信管理手段から前記ユーザ端末にインターネットを介した電子データ形態でダウンロードすることを特徴とする請求項1乃至8のいずれか一項に記載のオンラインギャラリーシステムに存する。また、この発明の請求項10に記載の発明の要旨は、ユーザ側にクライアントとして設けられたユーザ端末、美術館側にクライアントとして設けられた美術館側端末、アーティスト側にクライアントとして設けられたアーティスト側端末、ギャラリー側にクライアントとして設けられたギャラリー側端末にアクセス可能であり、美術館側端末、アーティスト側端末またはギャラリー側端末を介して送信されてきた美術館側やアーティスト側が所蔵するアートのデータを、オンラインギャラリーサイトにデータベース化して登録するためのデータベース管理工程と、前記ユーザ端末からインターネットを介した電子メール形態で受信したダウンロード希望アート情報及びユーザの識別情報を基に、ダウンロードの認証を行うユーザ識別工程と、インターネットを介した電子メール形態で前記識別情報を送信してきたユーザ側が既登録のユーザであると確認できた場合、ダウンロード希望のアートのデータをインターネットを介した電子メール形態で前記ユーザ端末に配信する配信管理工程と、ダウンロード希望のアートのデータを前記配信管理工程がインターネットを介した電子メール形態で前記ユーザ端末に配信する際に、前記ユーザ端末に配信したダウンロード希望のアートのデータ種別やデータ量に応じた料金請求情報をインターネットを介した電子メール形態で前記ユーザ端末に送信する課金工程を有することを特徴とするオンラインギャラリー配信方法に存する。また、この発明の請求項11に記載の発明の要旨は、前記データベース管理工程は、ユーザ側がインターネットを介した電子メール形態でダウンロードしたいアートのデータを指定したダウンロード希望アート情報と自己の前記識別情報を前記ユーザ識別工程にインターネットを介した電子メール形態で送信する際に、ダウンロードに先だて、ユーザ側がダウンロードするか否かをあらかじめ判断しやすいように興味を引かれるアートのデータを、所定のデータ量、所定の解像度、所定のアクセス時間だけ、あるいはこれらの組み合わせ条件でユーザに提示するレビュー工程を有することを特徴とする請求項10に記載のオンラインギャラリー配信方法に存する。また、この発明の請求項12に記

載の発明の要旨は、前記データベース管理工程は、前記プレビュー工程として、アートのデータのフルデータ量の数分の一のデータ量でのユーザ側への提示を行う工程を有することを特徴とする請求項11に記載のオンラインギャラリー配信方法に存する。また、この発明の請求項13に記載の発明の要旨は、前記データベース管理工程は、前記プレビュー工程として、アートのデータのフル解像度の数分の一の解像度でのユーザ側への提示を行う工程を有することを特徴とする請求項11に記載のオンラインギャラリー配信方法に存する。また、この発明の請求項14に記載の発明の要旨は、前記データベース管理工程は、前記プレビュー工程として、アートのデータのダウンロード時間の数分の一のアクセス時間だけユーザ側への提示を行う工程を有することを特徴とする請求項11に記載のオンラインギャラリー配信方法に存する。また、この発明の請求項15に記載の発明の要旨は、前記データベース管理工程は、前記プレビュー工程として、ダウンロードすることなく閲覧する場合のみは無料でのユーザ側への提示を行う工程を有することを特徴とする請求項11に記載のオンラインギャラリー配信方法に存する。また、この発明の請求項16に記載の発明の要旨は、前記データベース管理工程は、所定回までのアクセスは無料でのユーザ側への提示を行う工程を有することを特徴とする請求項11に記載のオンラインギャラリー配信方法に存する。また、この発明の請求項17に記載の発明の要旨は、前記データベース管理工程は、前記プレビュー工程として、一定期間は無料でのユーザ側への提示を行う工程を有することを特徴とする請求項11に記載のオンラインギャラリー配信方法に存する。また、この発明の請求項18に記載の発明の要旨は、前記データベース管理工程が、美術館側やアーティスト側が所蔵するアートのデータをオンラインギャラリーサイトにデータベース化して登録する工程と、個人や店舗、オフィス等のユーザ側が、前記ユーザ識別工程にインターネットを介した電子メール形態で会員登録を実行したうえで、自己の前記識別情報を前記ユーザ識別工程からインターネットを介した電子メール形態で取得する工程と、ユーザ側が前記ユーザ端末を操作して前記データベース管理工程に登録されているアートのデータからダウンロードしたいアートのデータを決定するとともに、ダウンロードしたいアートのデータを指定したダウンロード希望アート情報と自己の前記識別情報を前記ユーザ識別工程にインターネットを介した電子メール形態で送信する工程と、前記ユーザ識別工程が、前記ユーザ端末からインターネットを介した電子メール形態で受信したダウンロード希望アート情報及びユーザの前記識別情報を基に、ダウンロードの認証を実行する工程と、前記配信管理工程が、インターネットを介した電子メール形態で前記識別情報を送信してきたユーザ側が既登録のユーザであると確認できた場合、ダウンロード希望のア

ートのデータを前記データベース管理工程から受け取ってインターネットを介した電子データ形態での前記ユーザ端末への配信を準備する工程と、前記課金工程が、前記ユーザ端末に配信したダウンロード希望のアートのデータ種別やデータ量に応じた前記料金請求情報をインターネットを介した電子メール形態で前記ユーザ端末に送信する工程と、ユーザ側が前記課金工程が前記ユーザ端末に配信した前記料金請求情報を受信し前記料金請求情報の内容を承認できた場合に、前記料金請求情報に記載されている請求額に見合った決済情報をインターネットを介した電子メール形態で前記課金工程に送信する工程と、これに応じて前記課金工程がダウンロードを許可する旨を前記配信管理工程に与える工程と、ユーザ側が、自己が希望していたアートのデータを前記配信管理工程から前記ユーザ端末にインターネットを介した電子データ形態でダウンロードする工程を有することを特徴とする請求項10乃至17のいずれか一項に記載のオンラインギャラリー配信方法に存する。

【0006】

【発明の実施の形態】本発明の第1の特徴は、個人や店舗、オフィス等のユーザが、24時間いつでも、オンラインギャラリーサイトの登録情報（絵画や写真、CG等）の中から好みのアートのデータ（コンテンツデータ、HTML形式）をダウンロードでき、かつ、当該ダウンロードした好みのアートのデータ（コンテンツデータ、HTML形式）を、身近なディスプレイ（例えば、プラズマディスプレイ等）に表示し、鑑賞やインテリアとして活用できる点にある。

【0007】また、第2の特徴は、上記アートのデータ（コンテンツデータ、HTML形式）のオンラインショッピングとしての展開を可能する点にある。以下、本発明の実施の形態を図面に基づいて詳細に説明する。

【0008】図1は本発明の一実施の形態を説明するための機能ブロック図及び動作フローである。図1において、10はデータベース管理手段、20はユーザ識別手段、30は配信管理手段、40は課金手段、50はユーザ端末（クライアント）、52は美術館側端末（クライアント）、54はアーティスト側端末（クライアント）、56はギャラリー側端末（クライアント）、60はインターネット、100は本実施の形態のオンラインギャラリーシステム（サーバ）を示している。

【0009】図1を参照すると、本実施の形態のオンラインギャラリーシステム100は、インターネット60にアクセス可能なサーバ上のオンラインギャラリーサイトとして実現されており、データベース管理手段10、ユーザ識別手段20、配信管理手段30、課金手段40を中心にして構成されている。

【0010】データベース管理手段10、ユーザ識別手段20、配信管理手段30、課金手段40のそれぞれは、オンラインギャラリーサイトを記述したプログラム

コードの一部として実現されている。

【0011】オンラインギャラリーシステム100が構築されているサーバは、ユーザ端末50（クライアント）、美術館側端末52（クライアント）、アーティスト側端末54（クライアント）、ギャラリー側端末56（クライアント）にインターネット60を介してアクセス可能である。

【0012】次に、オンラインギャラリーシステム100の動作（オンラインギャラリー配信方法）について説明する。なお、以下に示すステップS10乃至ステップS60は、上記オンラインギャラリーサイトを記述したプログラムコードの一部として実現されている。

【0013】図1を参照すると、まず、オンラインギャラリーシステム100（サーバ）側では、データベース管理手段10が、美術館やアーティスト等が所蔵するアートのデータ（コンテンツデータ、HTML形式）を、オンラインギャラリーシステム100（サーバ）に構築されているオンラインギャラリーサイトにデータベース化して登録する（ステップS10）。ここで、美術館やアーティスト等が所蔵するアートのデータとは、音楽データ、美術品の画像データを意味するものである。

【0014】具体的には、美術館側は、美術館側端末52（クライアント）を操作して、所蔵するアートのデータ（コンテンツデータ、HTML形式）を、オンラインギャラリーシステム100（サーバ）に構築されているオンラインギャラリーサイトにインターネット60を介した電子メール形態で登録する。同様に、アーティスト側は、アーティスト側端末54（クライアント）を操作して、所蔵するアートのデータ（コンテンツデータ、HTML形式）を、オンラインギャラリーシステム100（サーバ）に構築されているオンラインギャラリーサイトにインターネット60を介した電子メール形態で登録する。同様に、ギャラリー側は、ギャラリー側端末56（クライアント）を操作して、所蔵するアートのデータ（コンテンツデータ、HTML形式）を、オンラインギャラリーシステム100（サーバ）に構築されているオンラインギャラリーサイトにインターネット60を介した電子メール形態で登録する。

【0015】次に、個人や店舗、オフィス等のユーザは、オンラインギャラリーシステム100（サーバ）側のユーザ識別手段20にインターネット60を介した電子メール形態で会員（換言すれば、オンラインギャラリーシステム100（サーバ）が課金できるユーザ）の登録（会員登録）を実行したうえで、自己の識別情報をユーザ識別手段20からインターネット60を介した電子メール形態で取得する（ステップS20）。

【0016】次に、ユーザは、ユーザ端末50（クライアント）を操作して、オンラインギャラリーシステム100（サーバ）側のデータベース管理手段10に登録されているアートのデータ（コンテンツデータ、HTML

形式）からダウンロードしたいアートのデータを決定し、ダウンロードしたいアートのデータ（コンテンツデータ、HTML形式）を指定したダウンロード希望アート情報と自己の識別情報をオンラインギャラリーシステム100（サーバ）側のユーザ識別手段20にインターネット60を介した電子メール形態で送信する（ステップS30）。

【0017】本実施の形態では、ユーザは、インターネット60を介した電子メール形態でダウンロードしたいアートのデータ（コンテンツデータ、HTML形式）を指定したダウンロード希望アート情報と自己の識別情報をオンラインギャラリーシステム100（サーバ）側のユーザ識別手段20にインターネット60を介した電子メール形態で送信する際に、ダウンロードに先だて、ユーザがダウンロードするか否かをあらかじめ判断しやすいように興味を引かれるアートのデータ（コンテンツデータ、HTML形式）を、所定のデータ量、所定の解像度、所定のアクセス時間だけ、あるいはこれらの組み合わせ条件でユーザに提示するプレビュー機能を設けている（ステップS30）。

【0018】具体的には、アートのデータ（コンテンツデータ、HTML形式）のフルデータ量の1/2のデータ量、アートのデータ（コンテンツデータ、HTML形式）のフル解像度の1/2の解像度、アートのデータ（コンテンツデータ、HTML形式）のダウンロード時間の1/2のアクセス時間だけ、あるいはこれらの組み合わせ条件でユーザに提示している。なお、本プレビュー機能は、これに特に限定されることなく、ダウンロードすることなく閲覧（ブラウジング）するだけの場合は無料、10回までのアクセスは無料、一定期間（例えば、キャンペーン期間）は無料等、各種の無料条件でのプレビュー機能を付加できる。

【0019】次に、オンラインギャラリーシステム100（サーバ）側では、ユーザ端末50（クライアント）からインターネット60を介した電子メール形態で受信したダウンロード希望アート情報及びユーザの識別情報を基に、ダウンロードの認証をユーザ識別手段20が行う。同時に、インターネット60を介した電子メール形態で識別情報を送信してきたユーザが既登録のユーザ（具体的には、課金可能ユーザ）であると確認できた場合、配信管理手段30が、ダウンロード希望のアートのデータ（コンテンツデータ、HTML形式）をデータベース管理手段10から受け取り、インターネット60を介した電子データ形態でのユーザ端末50（クライアント）への配信を準備する。同時に、課金手段40が、当該ユーザ端末50（クライアント）に配信したダウンロード希望のアートのデータ（コンテンツデータ、HTML形式）の種別やデータ量に応じた料金請求情報をインターネット60を介した電子メール形態で当該ユーザ端末50（クライアント）に送信する（ステップS4

0)。

【0020】これと同時に、ユーザは、ユーザ端末50（クライアント）を操作して、オンラインギャラリーシステム100（サーバ）にインターネット60を介してアクセスし、課金手段40からの料金請求額を承認できた場合に、当該料金請求情報に記載されている請求額に見合った決済情報をインターネット60を介した電子メール形態で課金手段40に送信する。これに応じて、課金手段40がダウンロードを許可する旨を配信管理手段30に与える（ステップS50）。

【0021】次に、ユーザは、自己が希望していたアートのデータ（コンテンツデータ、HTML形式）をオンラインギャラリーシステム100（サーバ）（配信管理手段30）からユーザ端末50（クライアント）にインターネット60を介した電子データ形態でダウンロードする（ステップS60）。

【0022】これにより、ユーザは、インターネット60を介した電子データ形態でオンラインギャラリーシステム100（サーバ）（配信管理手段30）から配信を受けたアートのデータ（コンテンツデータ、HTML形式）を身近なディスプレイ（不図示）に表示して鑑賞できるようになる。

【0023】以上説明したように本実施の形態によれば、以下に掲げる効果を奏する。まず第1の効果は、ユーザは、24時間、いつでもアートのデータ（コンテンツデータ、HTML形式）を入手でき、好みのアートのデータ（コンテンツデータ、HTML形式）を身近なディスプレイ（不図示）に表示して鑑賞やインテリア等に活用できることである。

【0024】また第2の効果は、美術館やアーティスト

10

20

30

【0025】そして第3の効果は、美術館やアーティストのためのインターネット個展が実現できることである。

【0026】なお、本発明が上記実施の形態に限定されず、本発明の技術思想の範囲内において、実施の形態は適宜変更され得ることは明らかである。

【0027】

【発明の効果】本発明は以上のように構成されているので、以下に掲げる効果を奏する。まず第1の効果は、ユーザは、24時間、いつでもアートのデータ（コンテンツデータ、HTML形式）を入手でき、好みのアートのデータ（コンテンツデータ、HTML形式）を身近なディスプレイ（不図示）に表示して鑑賞やインテリア等に活用できることである。また第2の効果は、美術館やアーティストのためのPRの場が確保できることである。そして第3の効果は、美術館やアーティストのためのインターネット個展が実現できることである。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施の形態を説明するための機能ブロック図及び動作フローである。

【符号の説明】

10…データベース管理手段

20…ユーザ識別手段

30…配信管理手段

40…課金手段

50…ユーザ端末

52…美術館側端末

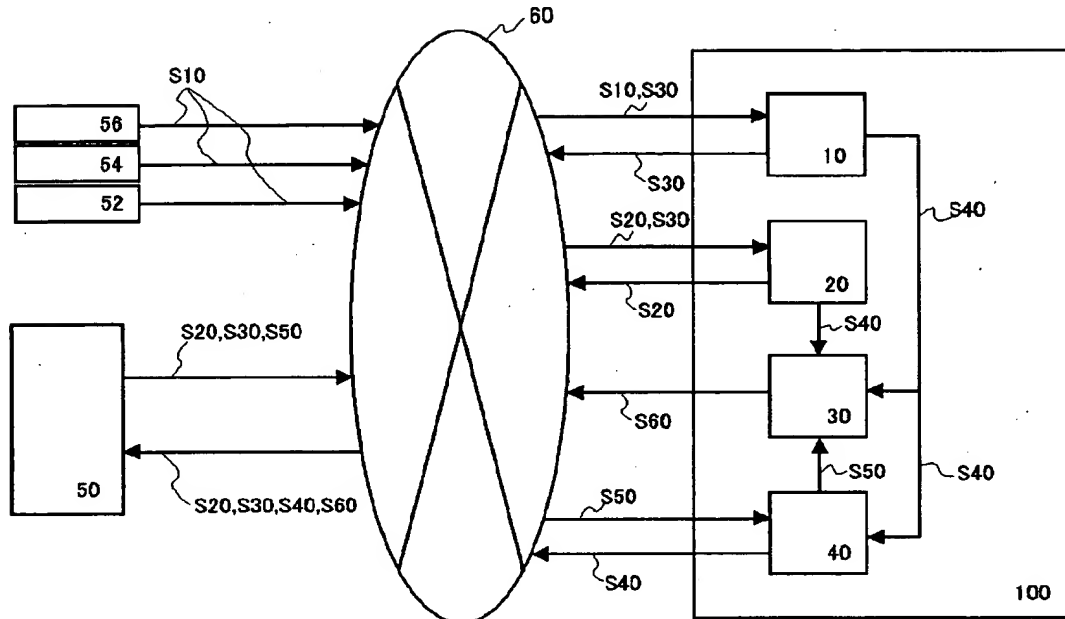
54…アーティスト側端末

56…ギャラリー側端末

60…インターネット

100…オンラインギャラリーシステム

【図1】



- 10 データベース管理手段
- 20 ユーザ識別手段
- 30 配信管理手段
- 40 課金手段
- 50 ユーザ端末
- 52 美術館側端末
- 54 アーティスト側端末
- 56 ギャラリー側端末
- 60 インターネット
- 100 オンラインギャラリーシステム